

第1回 旧岩井西高校跡地検討委員会【会議録】

日 時：平成30年5月31日（木）午後1時30分～2時15分
場 所：坂東市役所3階 大会議室
出席者：青木潔、花島美津子、永塚久男、北村広美、石山巖、須賀正雄、
（敬称略）中島玉枝、野本隆男、小谷野伊一、張替秀吉、風見好文
木村敏文（市長） （欠席：鈴木光與志）
<事務局>企画部長、企画課長、企画課員（課長補佐以下5名）
（全体進行：企画課長）

配布資料

- ・会議次第
- ・委員名簿
- ・座席表
- ・旧岩井西高校跡地検討委員会第1回会議資料
- ・附属資料1 旧岩井西高校跡地検討委員会設置要綱
- ・附属資料2 旧岩井西高校跡地現地確認資料（配置図）

1. 開会

（配布資料、会議日程等について説明）

2. 委嘱状交付

- 木村市長から各委員へ委嘱状を交付した。
- 各委員より、自己紹介を兼ねた挨拶を行った。

3. あいさつ

（木村敏文市長）

本日は、お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

岩井西高は昭和51年から34年間にわたり、高等教育の役割を担い、卒業生には、世界的なスケールで活躍されている方も輩出している。茨城県においては、再編計画の中で高等学校の統廃合が進められ、岩井西高が廃校となり、平成32年には坂東総合高校と岩井高等学校が統合される。

岩井西高は平成22年の閉校時より、県並びに市において利活用について検討してきたが、具体的な方針が示されなかった。平成28年には、外国人を対象とした大学を誘致する計画について話が進められていたが、この計画は市民の皆さんや議会での議論、コンセンサスの無いままに進められたものであり、一度、

白紙に戻して、この跡地についてどうあるべきか、市民の皆さんとともに、検討すべきだと考えていた。

市の限られた財源の中で費用対効果を踏まえた判断が必要となり、市役所だけでなく、市民の皆様とともに西高跡地のことを考えていきたいので、活発なご議論、忌憚のないご提言をお願いします。

4. 役員選出

- 委員から事務局案を求める発言あり。
- 事務局より、「委員長：石山巖委員、副委員長：花島美津子委員」を提案。
- 事務局案のとおり決定。

○石山巖委員長 挨拶

大変重責ですが、皆さまのご協力のもと進めさせていただきます。

現在も再任用で週3日ほど教員として働いているが、坂東市においても10年間、教員として働いており、うち6年間は岩井西高で勤務した。岩井高校との統合が進められる中で教員として携わり、岩井高校に移動した後も、岩井西高の管理ということで携わった。

私にとって、残されたこの問題は宿題だと思っている。みなさまの協力のもと、岩井西高跡地のさらなる活用が図れば、私にとっても、岩井西高校の卒業生にとっても良いことだと思っている。

意義のあるご意見等を発言していただき、さらなる活用性を図っていきたい。

○花島美津子副委員長 挨拶

20年間、民生委員を務めさせていただいたので、福祉の面で検討できればと考えている。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

5. 議 事 （進行：石山委員長）

（1）当検討委員会について ※事務局より資料説明

- 検討委員会の役割・組織
- スケジュール

<質疑等>

委員	旧岩井西高校に対する市の方針は今年度中にまとめるのか。
事務局	県への報告が平成31年3月が期限となっている。そのため今年度中に方針を固めなければならない。

(2) 旧岩井西高校跡地の概要について

- 施設概要
- 沿革（経過）

<質疑等>

特になし

(3) その他

(次回の会議日程等について説明)

6. 閉会

(会議終了後の岩井西高校跡地現地視察について説明)

※現地視察後、解散

以 上